

## 「Windows Update (更新プログラム)」による 不具合事象 および 対処方法について

しんきん法人インターネットバンキングにおいて、Windows Update (更新プログラム) を適用することで不具合が発生する場合があります。不具合事象ごとに対処方法を以下のとおりご案内いたします。



### 不具合事象 および 対処方法

	不具合事象	対処方法
1	<div>Windows 10</div> <p>(複数の電子証明書がインストールされている場合) 電子証明書選択画面に、選択したい電子証明書が表示されない。</p>	<div>その他</div> ボタンをクリックする (P.2 項番 1)
2	<div>Windows 10</div> <p>電子証明書ログイン時に、電子証明書選択画面がログイン画面の裏に表示され、隠れてしまう。</p>	信頼済みサイト登録 (P.3 項番 2)
3	<div>Windows 10</div> <p>電子証明書ログイン時に、電子証明書選択画面が表示されず、ログインパスワード入力画面が表示される。</p>	閲覧の履歴の設定 (P.6 項番 3)
4	<div>Windows 10</div> <p>電子証明書ログイン時に、前回選択した電子証明書が選択された状態となり、電子証明書選択画面が表示されない。</p>	閲覧の履歴の設定 (P.6 項番 3)
5	<div>Windows 10</div> <p>電子証明書ログインで電子証明書選択後、以下メッセージが表示される。</p> <div>このページに安全に接続できません。サイトで古いか安全でないT L Sセキュリティ設定が使用されている可能性があります。この問題が解決しない場合はW E Bサイトの所有者に連絡してください。</div>	閲覧の履歴の設定 (P.6 項番 3)

2017 年 12 月現在

## 対処方法 1

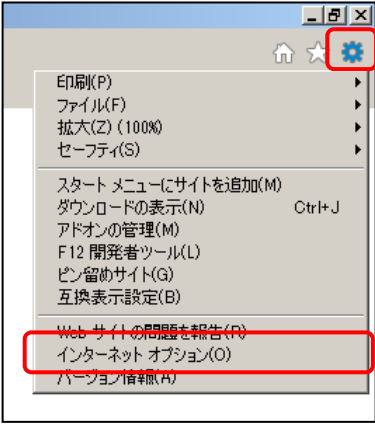
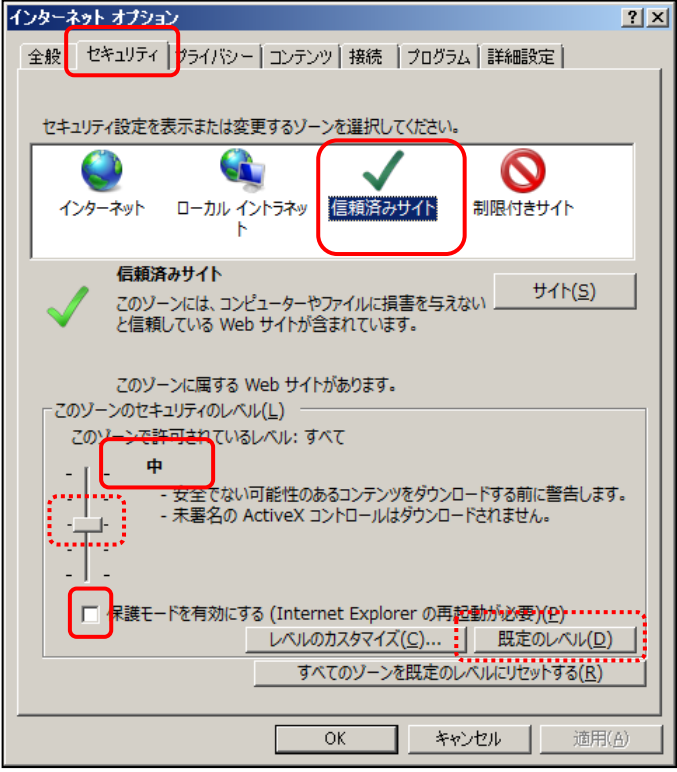
### 複数の電子証明書がインストールされている場合の電子証明書選択方法

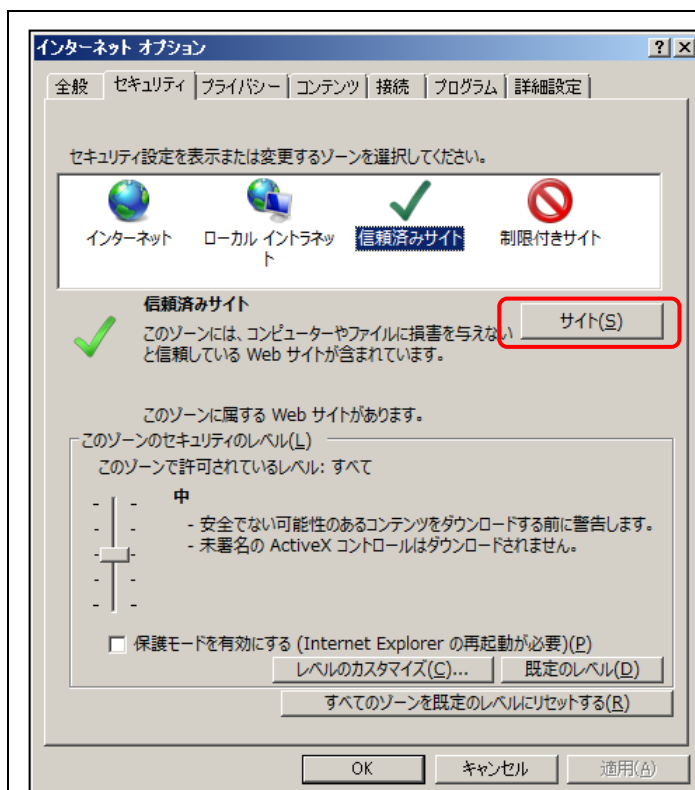
	<p>① <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">その他</span> ボタンをクリックする。</p>
	<p>⇒「その他」の下部に電子証明書が一覧で表示される。</p> <p>② 電子証明書を選択し、<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">OK</span> ボタンをクリックする。</p>

以上

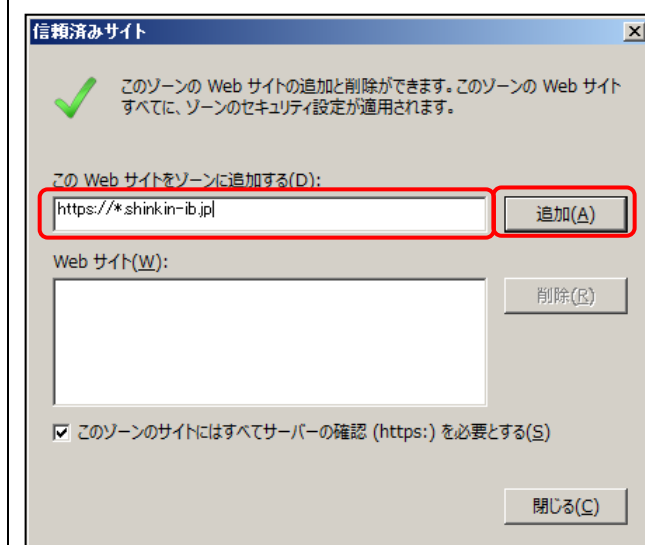
## 対処方法 2

### 信頼済みサイト セキュリティレベルの設定、サイトの登録方法

	<p>① Internet Explorer の <b>ツール</b>（歯車マーク） - <b>インターネットオプション</b> の順にクリックをする。</p>
	<p>② <b>セキュリティ</b> タブをクリックする。</p> <p>③ 「ゾーン」の <b>信頼済みサイト</b> をクリックする。</p> <p>④ 次の 2 点を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「このゾーンのセキュリティレベル」が「中」であること。</li></ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"><p>セキュリティのレベルが「中」以外の場合は、画面下部の <b>規定のレベル</b> ボタンをクリックし、レベルを「中」にする。</p></div> <ul style="list-style-type: none"><li>・「保護モードを有効にする」が無効(チェックが入っていない)であること。</li></ul>



⑤ **サイト** ボタンをクリックする。



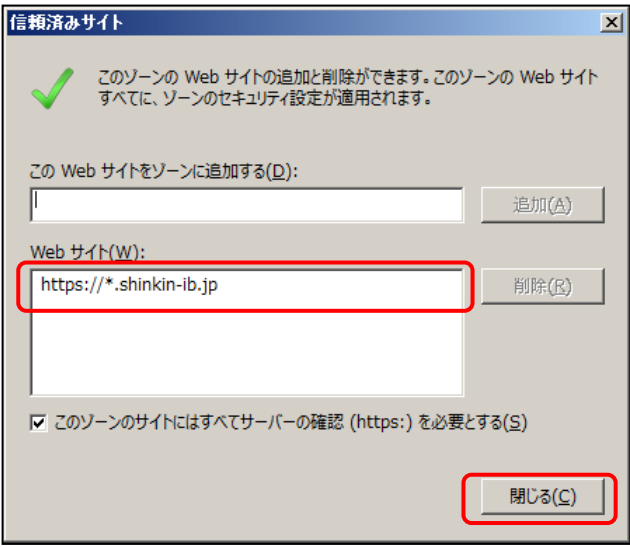
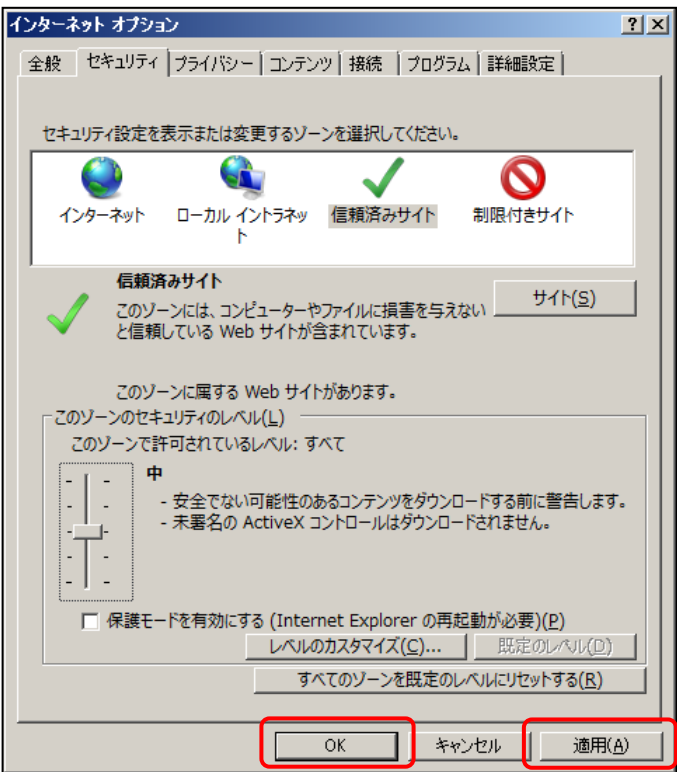
⑥ 「この Web サイトをゾーンに追加する」の入力欄に以下の URL を入力し、**追加** ボタンをクリックする。

◆ 法人インターネットバンキングサービス

https:// \*.shinkin-ib.jp

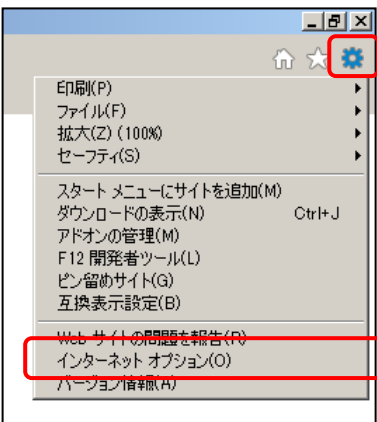
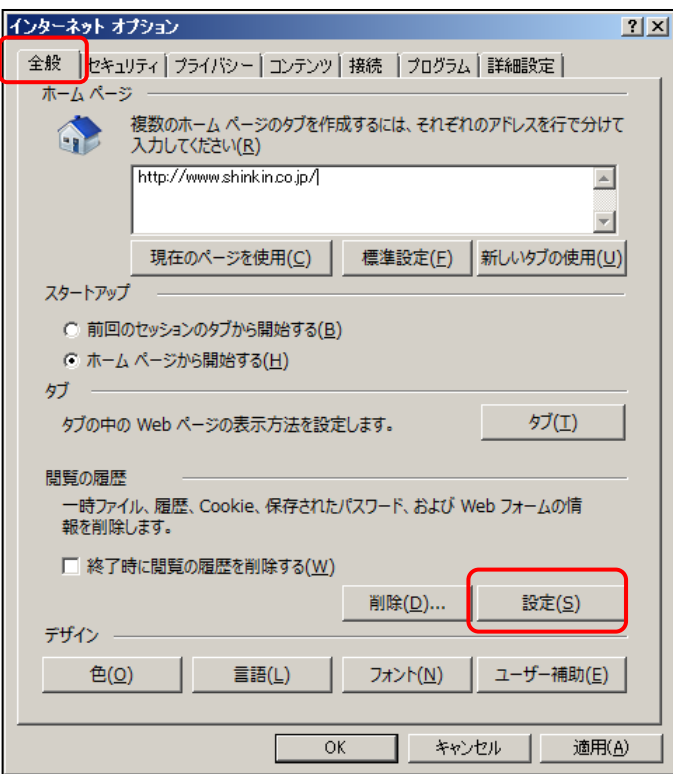
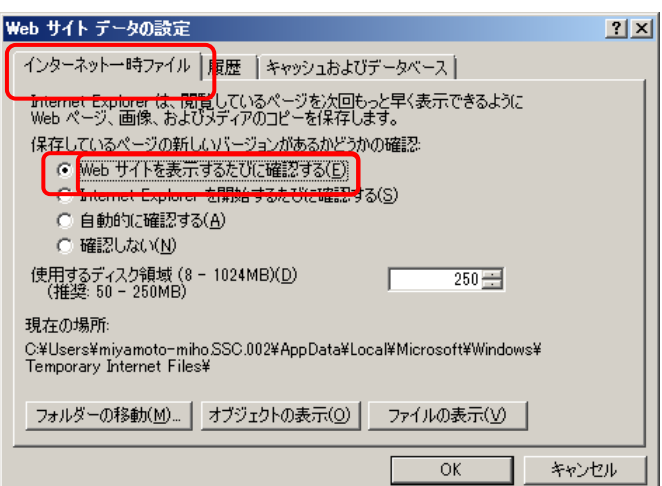
◆ しんきん電子記録債権サービス

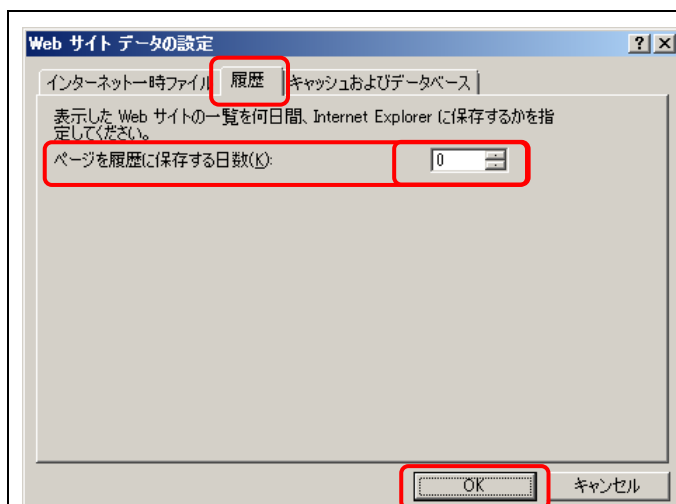
https:// \*.shinkin.jp

	<p>⑦ 「Web サイト」欄に、入力した URL が追加されたことを確認し、<b>閉じる</b>ボタンをクリックする。</p>
	<p>⑧ <b>適用</b>ボタン－<b>O K</b>ボタンの順にクリックをする。</p> <p>（<b>適用</b>ボタンがグレースアウトしている場合は、<b>O K</b>ボタンのみクリックする。）</p> <p>⑨ 全てのブラウザを閉じて、Internet Explorer を再起動する。</p>

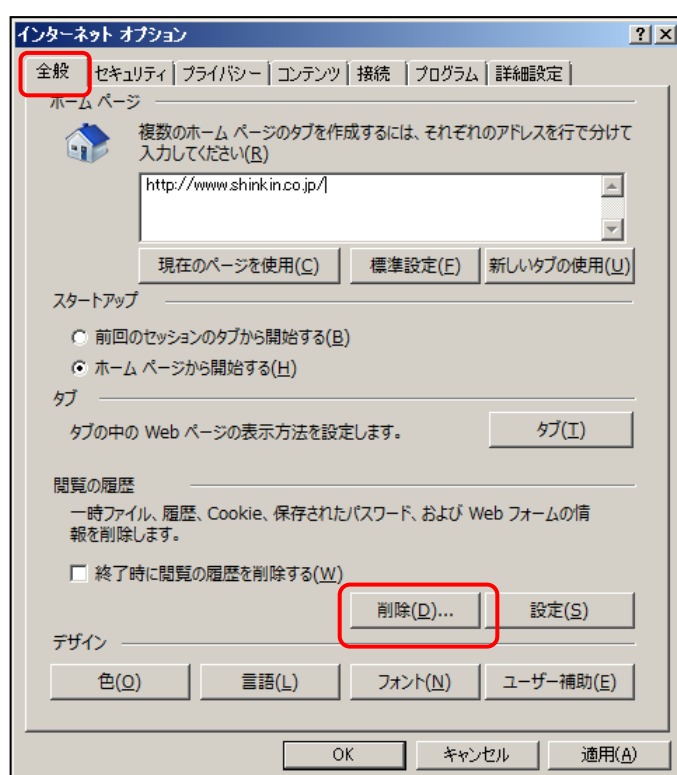
以上

## 対処方法 3 閲覧の履歴の設定方法

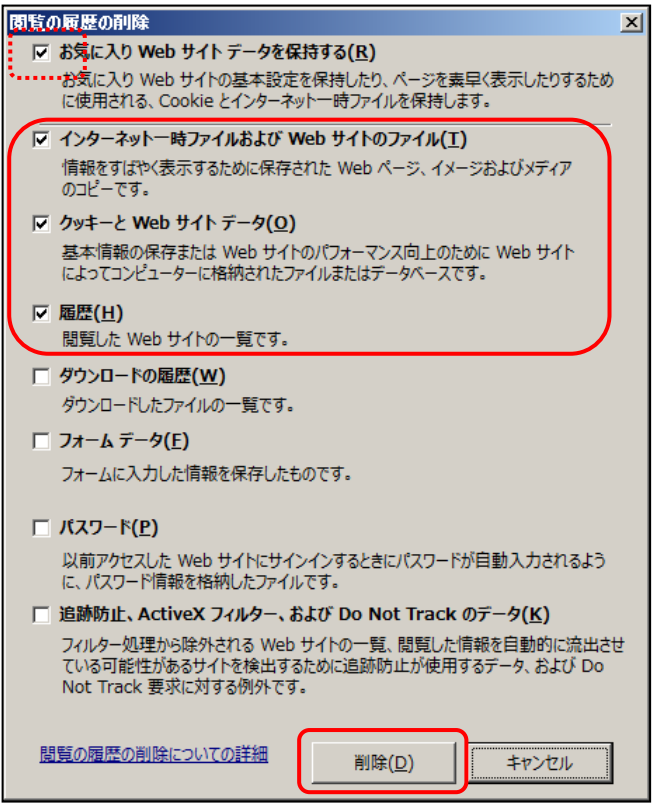
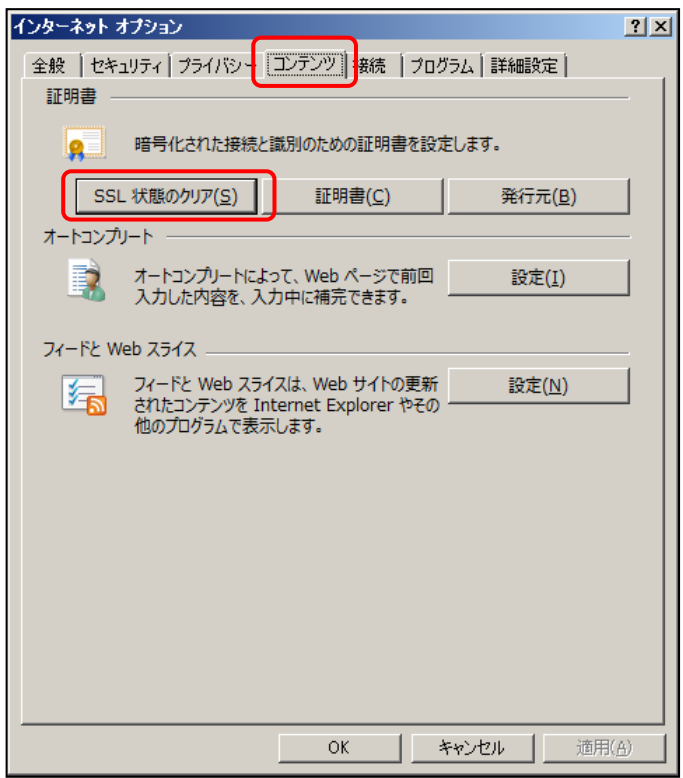
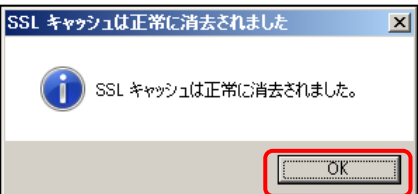
	<p>① Internet Explorer のツール（歯車マーク）－インターネットオプションの順にクリックをする。</p>
	<p>② 全般タブが選択されていることを確認する。</p> <p>③ 「閲覧の履歴」の設定ボタンをクリックする。</p>
	<p>④ インターネット一時ファイルタブが選択されていることを確認する。</p> <p>⑤ 「Web サイトを表示するたびに確認する」を選択する。</p>



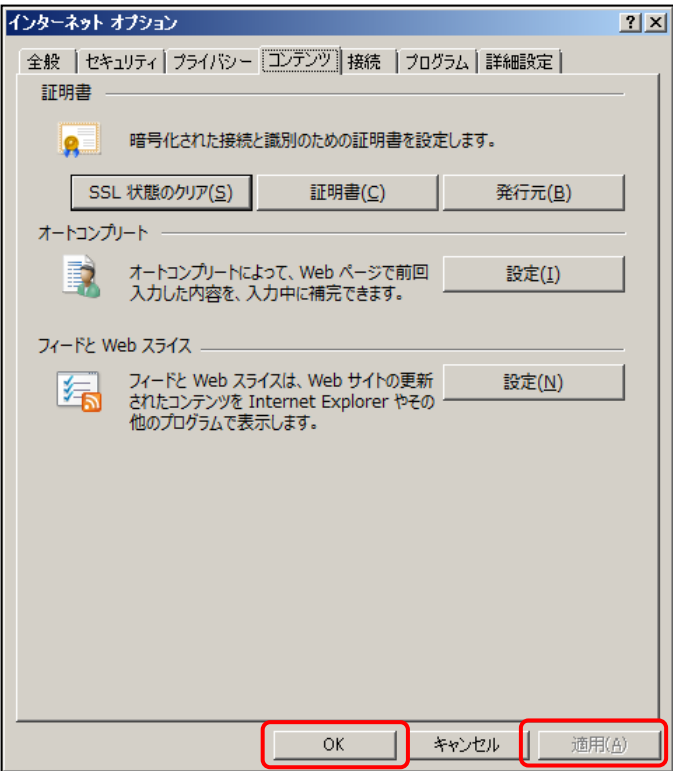
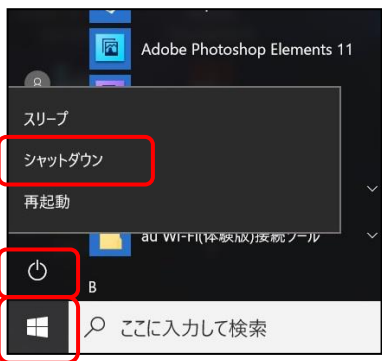
- ⑥ **履歴**タブをクリックする。
- ⑦ 「ページを履歴に保存する日数」を「0」に変更する。
- ⑧ **OK**ボタンをクリックする。



- ⑨ **全般**タブが選択されていることを確認する。
- ⑩ 「閲覧の履歴」の**削除**ボタンをクリックする。

 <p><b>閲覧の履歴の削除</b></p> <p><input checked="" type="checkbox"/> お気に入り Web サイト データを保持する(R) お気に入り Web サイトの基本設定を保持したり、ページを素早く表示したりするために使用される、Cookie とインターネット一時ファイルを保持します。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インターネット一時ファイルおよび Web サイトのファイル(I) 情報をすばやく表示するために保存された Web ページ、イメージおよびメディアのコピーです。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> クッキーと Web サイト データ(O) 基本情報の保存または Web サイトのパフォーマンス向上のために Web サイトによってコンピューターに格納されたファイルまたはデータベースです。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 履歴(H) 閲覧した Web サイトの一覧です。</p> <p><input type="checkbox"/> ダウンロードの履歴(W) ダウンロードしたファイルの一覧です。</p> <p><input type="checkbox"/> フォーム データ(E) フォームに入力した情報を保存したものです。</p> <p><input type="checkbox"/> パスワード(P) 以前アクセスした Web サイトにサインインするときにパスワードが自動入力されるように、パスワード情報を格納したファイルです。</p> <p><input type="checkbox"/> 追跡防止、ActiveX フィルター、および Do Not Track のデータ(K) フィルター処理から除外される Web サイトの一覧、閲覧した情報を自動的に流出させている可能性があるサイトを検出するために追跡防止が使用するデータ、および Do Not Track 要求に対する例外です。</p> <p><a href="#">閲覧の履歴の削除についての詳細</a></p> <p><b>削除(D)</b>      キャンセル</p>	<p>⑪ 以下のチェックボックスにチェックを入れる。</p> <p>「インターネット一時ファイルおよび Web サイトのファイル」</p> <p>「クッキーと Web サイトデータ」</p> <p>「履歴」</p> <p>インターネットバンキングがお気に入りに登録されている場合は、チェックボックス「お気に入りの Web サイトデータを保持する」のチェックを外す。</p> <p>⑫ <b>削除</b> ボタンをクリックする。</p>
 <p><b>インターネット オプション</b></p> <p>全般   セキュリティ   プライバシー   <b>コンテンツ</b>   接続   プログラム   詳細設定</p> <p>証明書 暗号化された接続と識別のための証明書を設定します。</p> <p><b>SSL 状態のクリア(S)</b>      証明書(C)      発行元(E)</p> <p>オートコンプリート オートコンプリートによって、Web ページで前回入力した内容を、入力中に補充できます。      設定(I)</p> <p>フィードと Web スライス フィードと Web スライスは、Web サイトの更新されたコンテンツを Internet Explorer やその他のプログラムで表示します。      設定(N)</p> <p>OK      キャンセル      適用(A)</p>	<p>⑬ <b>コンテンツ</b> タブ - <b>SSL 状態のクリア</b> ボタンの順にクリックをする。</p>
 <p><b>SSL キャッシュは正常に消去されました</b></p> <p>SSL キャッシュは正常に消去されました。</p> <p>OK</p>	<p>⑭ <b>OK</b> ボタンをクリックする。</p>



	<p>⑮ 適用ボタン－O Kボタンの順にクリックをする。</p> <p>（適用ボタンがグレーアウトしている場合は、O Kボタンのみクリックする。）</p> <p>⑯ 全てのブラウザを閉じる。</p>
	<p>⑰ パソコンをシャットダウンする。</p> <p>◆Windows 8.1／10 の場合</p> <p>キーボードの Shift キーを押しながら、Windows スタートアイコン</p> <p>電源アイコン - シャットダウンの順にクリックする。</p> <p>電源ランプが消灯するまで Shift キーを押し続ける。</p>
	<p>⑱ パソコンを起動する。</p>

以上